

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 2 日作成)

小委員会名	耐震構造評価小委員会		主 査 名：北山和宏 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 原子力建築運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：瀧口克己
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原子力施設の有する耐震裕度を明らかにするための検討を行う。 ・ 新たな知見を反映した RC-N 規準の改定案を立案する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	主査：北山和宏 (首都大学東京) 幹事：梅木芳人 (中部電力) 委員：前田匡樹 (東北大学)、岸本一藏 (近畿大学)、小林恒一 (原子力安全基盤機構)、 菊地利喜郎 (東京電力)、阿部琢志 (関西電力)、諏訪政雄 (中部電力)、奥谷哲也 (日本原子力発電)、圓幸史朗 (大林組)、杉田浩之 (鹿島建設)、小島功 (清水建設)、 小野英雄 (大成建設)、神地正紀 (竹中工務店)		
設置 WG (WG 名：目的)	RC-N規準改定WG ：原子力施設の RC 構造設計手法の改定原案を立案することを目的とする。改定原案の作成にあたっては、2010 年に実施された RC 規準改定に採り入れられた新たな知見について調査・分析し、それらの反映も考慮する。		
2011 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築学会外の委員会等の関連情報の収集を行った。 2. 耐震裕度に関する検討のうち、裕度を具体的に明示するための一評価指標として、機器アンカー部の機能維持クライテリアについて議論を行った。 3. 2010年のRC規準改定内容およびRC構造計算手法に関する新知見の確認、それを踏まえたRC-N規準改定への影響および問題点について議論を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし